

農山漁村地域整備計画における事後評価

- 1 整備計画名：茨城県治山整備計画
- 2 整備計画年度：平成22年度～平成26年度（5年間）
- 3 事後評価年度：平成27年度

事後評価項目	評価内容			
①交付対象事業の進捗状況	対象事業			
	事業名	実施箇所	総事業費（千円）	
	治山事業	6市1町 13箇所	1,235,487	
	漁場保全の森づくり事業	1市 1箇所	33,637	
	小計	7市1町 14箇所	1,269,124	
	関連事業			
	事業名	実施箇所	総事業費（千円）	
	治山事業	4市1町 6箇所	684,168	
	漁場保全の森づくり事業	1市 1箇所	82,833	
	小計	5市1町 7箇所	767,001	
※本計画の一部は平成23年度に地域自主戦略交付金に移行したため、これらを関連事業に位置付け、事業評価を一体的に実施。				
②事業効果の発現状況	治山事業の実施により山地災害防止機能の向上が図られた。 また、漁場保全の森づくり事業の実施により、漁場環境の保全が図られた。			
③成果目標の目標値の実現状況	指標	目標値	実績値	達成率
	治山施設整備による災害防止と被害の軽減（局所保全対策）	21箇所	21箇所	100%
	集落周辺の森林の山地災害防止機能を確保した集落の増（集落保全対策）	12箇所	12箇所	100%
	水源地域における荒廃森林の整備による漁場の保全（漁場保全対策）	2箇所	2箇所	100%
④今後の方針	山地災害危険地区のうち、危険度の高い地区から優先的に防災対策工事を実施し、保安林機能の維持・回復を図り、山地災害防止機能の向上を図る。			